

# 第2期 名張市まち・ひと・しごと創生 総合戦略 策定



**計画期間** 令和2年度～6年度(5年間)

第2期名張市まち・ひと・しごと創生総合戦略は、市の人口の現状や将来の予想について客観的に分析。今後予想される人口の変化が与える地域の将来や、市の財政への影響・課題を解消していくための目標を設定し、施策を計画的に実施する戦略として位置付けています。

☎ 地域活力創生室 ☎ 63-7782

## 名張市の将来人口の推計と分析

- ▼国立社会保障・人口問題研究所が発表した将来推計人口では令和27年の人口が約56,000人という予想
- ▼東京圏や大阪府への転出者数が転入者数を上回る一方、奈良県や伊賀市からの転入者数は転出者数を上回る
- ▼近年は外国人住民が増加傾向

名張市の地域別転入・転出状況(H30年)

	転入	転出	増減
東京圏	168人	248人	-80人
大阪府	400人	495人	-95人
愛知県	119人	186人	-67人
伊賀市	373人	236人	+137人
奈良県	222人	177人	+45人

## 名張市の地域特性の分析

### 強み

- ▼関西・東海への好アクセス
- ▼赤目四十八滝などの観光資源
- ▼地域づくり組織主体のまちづくり

### 弱み

- ▼進学・就職による若い世代の転出
- ▼農・林業従事者の高齢化
- ▼産科・高度医療施設の不足

### 機会

- ▼地方移住への関心の高まり
- ▼外国人転入者の増加
- ▼全国的な有効求人倍率の増加

### 脅威

- ▼人口減少・少子高齢化
- ▼自治体間での定住人口の獲得競争
- ▼都市部への人口流出や産業の集中

将来人口や地域特性などの分析結果から、市の取組の方向性を示し、3つの重点プロジェクトを中心に各施策・事業を展開していきます。

元気創造  
プロジェクト

若者定住  
プロジェクト

生涯現役  
プロジェクト

## 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、手洗いや人が多い場所を避けるなど、市民の皆さんには引き続き、各自でできる予防に努めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

## 3つの「密」を避けましょう！

クラスター(集団)の発生防止のため、3つの密が重ならないよう工夫しましょう。

- 1 換気の悪い密閉空間
- 2 多数が集まる密集場所
- 3 間近で会話や発声をする密接場面



外出自粛などの理由で手続きが遅れた場合でも、通常どおり受付します。 ◎詳しくは、各問い合わせ先へ

- ▼転出・転入等の住民異動 ☎ 総合窓口センター ☎ 63-7440
- ▼マイナンバーカードの交付
- ▼児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当 ☎ 子ども家庭室 ☎ 63-7594
- ▼特別障害者手当・障害児福祉手当 ☎ 障害福祉室 ☎ 63-7591

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口について

- 新型コロナウイルス感染症に関連した電話相談について ☎ 伊賀保健所 ☎ 24-8070 (午前9時～午後9時)
- 売り上げが減少している中小企業等への資金繰り支援措置(セーフティーネット保障制度)について ☎ 商工経済室 ☎ 63-7824
- 資金繰り支援全般に関する相談について ☎ 中小企業金融相談窓口 ☎ 03-3501-1544

## 名張市もコースに選ばれていた東京オリンピック2020 聖火リレーは延期になりました

令和2年4月9日(木)、赤目四十八滝を起点に実施を予定しておりましたが、東京オリンピック聖火リレーは、IOC(国際オリンピック委員会)の決定により延期となりました。

今後の聖火リレーの実施詳細については現在のところ未定ですので、わかり次第お知らせします。

☎ 市民スポーツ室 ☎ 63-7100

◎今号の広報なばりは、3月30日時点情報で作成しています。新型コロナウイルス感染症の今後の感染の広がりなど、状況によっては、配布時の内容と異なる場合があります。あらかじめご了承ください。